

| 氏名     | 所属       | 職名  | 取得学位   | 専門分野            | 主な論文・著作・業績   |
|--------|----------|-----|--------|-----------------|--|
| 大塚 耕太郎 | 神経精神科学講座 | 教授  | 博士（医学） | 精神神経科学          | ①大塚耕太郎：メンタルヘルス・ファーストエイド こころの応急処置マニュアルとその活用(共著, 編者, 創元社), 2021<br>②大塚耕太郎：精神科救急医療ガイドライン2022年版(共著, 春恒社), 2022<br>③大塚耕太郎：患者安全推進ジャーナル別冊 病院内の自殺対策のすすめ方(共著, 公益財団法人日本医療機能評価機構認定病院患者安全推進協議会), 2023<br>④大塚耕太郎：(笠井 清登 (著), 熊谷 晋一郎 (編集), 宮本 有紀 (編集), 東畑 開人 (編集), 熊倉 陽介 (編集)) こころの支援と社会モデル:トラウマインフォームドケア・組織変革・共同創造(共著, 金剛出版), 2023<br>⑤大塚耕太郎：地域精神医療 リエゾン精神医療 精神科救急医療 (担当編集：齋藤正彦 (都立松沢病院) 編集協力：中込和幸 (国立精神・神経医療研究センター) /西村勝治 (東京女子医科大学), 八田耕太郎 (順天堂大学) ) (共著, 中山書店), 2022   |
| 八木 淳子  | 神経精神科学講座 | 教授  | 博士（医学） | 精神神経科学          | ①八木淳子, 梶屋二郎, 福地 成, 吉岡靖史, 松浦直己：東日本大震災後に誕生した子どもとその家庭への縦断的支援研究—ベースライン調査、第1回・第2回追跡調査の結果から— / 精神神経学雑誌. 124(1) : 36-46(2022)<br>②八木淳子：トラウマフォーカスト認知行動療法 (TF-CBT) の活用と留意点 (分担執筆) . 複雑性PTSDの臨床実践ガイド ト라우マ焦点化治療の活用と工夫. (飛鳥井望：編) 日本評論社. 87-107(2021)<br>③八木淳子：子どものこころのケア概観. 東日本大震災とこころのケア—被災地支援 10年の軌跡— / こころの科学増刊. (前田正治, 松本和紀, 八木淳子：編)日本評論社. 69-81(2021)<br>④八木淳子：【発達障害とトラウマ関連障害の架け橋-「見分ける」から「みてる」へ-】大災害後の長期経過で顕在化する子どものトラウマと発達に関する複雑な問題の実相 / ト라우マティック・ストレス. 18(1): 38-46(2020.06)<br>⑤Yagi,J., Fujiwara, T., Yambe, T., Okuyama, N., Kawachi, I., Sakai, A.: Does social capital reduce child behavior problems? Results from the Great East Japan Earthquake follow-up for Children Study. Social Psychiatry and Psychiatric Epidemiology. 51(8) : 1117-23(2016)   |
| 福本 健太郎 | 神経精神科学講座 | 准教授 | 博士（医学） | 精神神経科学<br>医化学一般 | ①Fukumoto, K., Morita, T., Mayanagi, T., Tanokashira, D., Yoshida, T., Sakai, A., Sobue, K.: Detrimental effects of glucocorticoids on neuronal migration during brain development. / Molecular psychiatry. 14:1119-1131(2009)<br>②Sasaki, Y., Ito, K., Fukumoto, K., Kawamura, H., Oyama, R., Sasaki, M., Baba, B. :Cerebral diffusion kurtosis imaging to assess the pathophysiology of postpartum depression. scientific reports. 10:15391 (2020)<br>③安田貴昭, 福本健太郎：周産期メンタルヘルスのためのいちばんやさしい精神医学 (共著) / 中外医学社 (2022)<br>④Muraoka, H., Kodaka, F., Hasegawa, N., Yasui-Furukori, N., Fukumoto, K., Kashiwagi, H., Tagata, H., Hori, H., Atake, K., Iida, H., Ichihashi, K., Furihata, R., Tsuboi, T., Takeshima, M., Komatsu, H., Kubota, C., Ochi, S., Takaesu, Y., Usami, M., Nagasawa, T., Makinodan, M., Nakamura, T., Kido, M., Ueda, I., Yamagata, H., Onitsuka, T., Asami, T., Hishimoto, A., Ogasawara, K., Katsumoto, E., Miura, K., Matsumoto, J., Ohi, K., Yamada, H., Watanabe, K., Inada, K., Nishimura, K., Hashimoto, R.: Characteristics of the treatments for each severity of major depressive disorder: A real-world multi-site study. AJP. 74:103174(2022)<br>⑤Fukumoto, K., Kodaka, F., Hasegawa, N., Muraoka, H., Hori, H., Ichihashi, K., Yasuda, Y., Iida, H., Ohi, K., Ochi, S., Ide, K., Hashimoto, N., Usami, M., Nakamura, T., Komatsu, H., Okada, T., Nagasawa, T., Furihata, R., Atake, K., Kido M., Kikuchi, S., Yamagata, H., Kishimoto, T., Makinodan, M., Horai, T., Takeshima, M., Kubota, C., Asami, T., Katsumoto, E., Hishimoto, A., Onitsuka, T., Matsumoto, J., Miura, K., Yamada, H., Yasui-Furukori, N., Watanabe, K., Inada, K., Otsuka, K., Hashimoto, R. Development of an individual fitness score (IFS) for based on the depression treatment guidelines of in the Japanese Society of Mood Disorders. Neuropsychopharmacol Rep. 2023;43:33-39. |

|       |          |    |         |        |  |
|-------|----------|----|---------|--------|--|
| 三條 克巳 | 神経精神科学講座 | 講師 | 博士 (医学) | 精神神経科学 | <p>①三條克巳：減量・代謝改善手術のためのメンタルヘルス・ガイドブック2022 評価と対応に関するQ&amp;A Kindle版 / 日本肥満症治療学会 メンタルヘルス・行動医学部会 (共著) (2022)</p> <p>②三條克巳, 小泉範高, 大塚耕太郎：第3章メタボリックサージェリーの実際 11.術後の心理変化とメンタルのサポート体制 / メタボリックサージェリー Clinical Update. 147-150(2020)</p> <p>③三條克巳, 大沼禎史, 吉岡靖史, 小泉文人, 志賀 優, 武内克也：当院救急センターにおける双極性感情障害への対応 / 臨床精神医学. 43(5):691-696(2014)</p> <p>④Sanjo, K., Koeda, A., Koizumi, N., Onuma, Y., Saga, Y., Tomizawa, H., Sato, R., Kikuchi, S., Fukumoto, K., Takeuchi, K., Natori, T., Fujino, Y., Inoue, Y., Sakai, A., Endo, S. and Inoue, Y. : A Case of Drug Overdose-Induced, Severe ECG Abnormalities: Investigation Through Plasma Drug Concentrations. / Primary Care Companion CNS Disord. 14(3):doi:10.4088/PC.11/01321(2012)</p> <p>⑤三條克巳, 武内克也, 中村 光, 大塚耕太郎, 遠藤重厚：向精神薬大量服薬が身体に与える影響について 薬剤血中濃度測定を用いた検討 / 岩手医学雑誌. 61(2):69-81(2009)</p> |
| 山家 健仁 | 神経精神科学講座 | 講師 | 博士 (医学) | 精神神経科学 | <p>①山家健仁, 吉岡靖史, 内出 希, 柿坂佳菜恵, 千葉柊作, 柘屋二郎, 福地 成, 松浦直己, 八木淳子：東日本大震災後の被災地域に出生した子どもの行動上の問題に関連する要因の検討：子どもの自閉症特性、親の精神疾患の有無および愛着スタイルに着目して：第63回日本児童青年精神医学会総会：2022年11月：松本 (ハイブリッド開催)</p> <p>②山家健仁：日常臨床に潜むトラウマ - 治療困難例の背景にあるもの - 摂食障害とトラウマ / 小児の精神と神経. 62(1) : 50-52(2022.04)</p> <p>③山家健仁, 八木淳子, 三田貴士, 水谷歩未, 酒井明夫：いわてこどもケアセンターにおける子どもデイケアの取り組み：第111回日本精神神経学会学術総会：2015年6月：大阪</p> <p>④山家健仁：第16回身体疾患と不安・抑うつ研究会 いわてこどもケアセンターにおける子どもの心のケアの取り組み / 分子精神医学. 15(3):232-234(2015)</p> <p>⑤山家健仁, 大塚耕太郎, 星 克仁, 磯野寿育, 遠藤 仁, 中村 光, 遠藤重厚：自殺企図者の年代分布を踏まえた性差による比較検討 / 岩手医学雑誌. 60(2):89-103(2008)</p>  |
| 吉岡 靖史 | 神経精神科学講座 | 助教 | 博士 (医学) | 精神神経科学 | <p>①Yasuhito, Y., Junko, Y., Shusaku, C., Takehito, Y., Mare, U., Kanae, K., Naru, F., Jiro, M., Naomi, M.: A longitudinal study of the relationship between mental health of parents and problem behaviors of children born after the Great East Japan Earthquake. ASCAPAP : 2023年5月 : Kyoto, Japan.</p> <p>②吉岡靖史, 八木淳子, 千葉柊作, 山家健仁, 内出 希, 柿坂佳菜恵, 福地 成, 柘屋二郎, 松浦直己：東日本大震災後に出生した子どもを持つ保護者のトラウマ症状の中長期的な改善に関連する要因. 第129回日本小児精神神経学会総会：2023年6月：神奈川</p> <p>③吉岡靖史, 山家健仁, 内出 希, 柿坂佳菜恵, 八木淳子：児童精神科病棟に入院した心的外傷後ストレス障害と発達障害の合併例に対しTF-CBTを実施した2症例の検討：第127回日本小児精神神経学会総会：2022年6月：福島</p> <p>④吉岡靖史, 八木淳子, 内出 希：東日本大震災後に児童精神科受診に至った子どもの特徴 岩手県沿岸地域における受診児と非受診児の比較検討 / 小児の精神と神経. 61(2):101-109(2021)</p> <p>⑤吉岡靖史, 八木淳子, 柿坂佳菜恵, 柘屋二郎, 福地 成, 松浦直己：東日本大震災後1年間に被災地域に出生した子どもの自閉スペクトラム症の検討：第62回日本児童青年精神医学会総会：2021年11月：長崎 (ハイブリッド開催)</p>                     |

|       |          |    |        |        |   |
|-------|----------|----|--------|--------|---|
| 三田 俊成 | 神経精神科学講座 | 助教 | 博士（医学） | 精神神経科学 | <p>①Fujita, Y., Mita, T., Usui, K., Kamijo, Y., Kikuchi, S., Onodera, M., Fujino, Y., Inoue, Y.:Toxicokinetics of the Synthetic Cathinone <math>\alpha</math>-Pyrrolidinohexanophenone / Journal of Analytical Toxicology. 42(1) : e1-e5(2018)</p> <p>②Mita, T., Mayanagi, T., Ichijo, H., Fukumoto, K., Otsuka,K., Sakai, A., Sobue, K.:Docosahexaenoic Acid Promotes Axon Outgrowth by Translational Regulation of Tau and Collapsin Response Mediator Protein 2 Expression / The Journal of Biological Chemistry. 291(10) : 4955-4965(2016)</p> <p>③三田俊成：大脳皮質神経培養における，ドコサヘキサエン酸添加による軸索伸長効果及びその分子メカニズム / 岩手医学雑誌. 67(2):41-48(2015)</p> <p>④三田俊成，梅津美貴，福本健太郎，酒井明夫：難治性うつ病にアリピプラゾール補助療法が奏功した1例 / 岩手医学雑誌. 65(6):385(2014)</p> <p>⑤福本健太郎，遠藤 仁，三田俊成，酒井明夫，吉岡芳親，祖父江憲治：胎生期グルココルチコイド曝露が出生後脳形成に与える影響：第108回日本精神神経学会：2012年5月：札幌</p> |
| 内出 希  | 神経精神科学講座 | 助教 | 博士（医学） | 精神神経科学 | <p>①内出 希，赤坂真奈美，亀井 淳，千田勝一：脳室周囲白質軟化症児における学齢期の自尊心評価 / 脳と発達. 45(3):245(2013)</p> <p>②内出 希，平賀 祥，鳥谷由貴子，白澤聡子，小西 雄，外館玄一朗，松本 敦，葛西健郎，中野 智，高橋 信，小山耕太郎，千田勝一：遠隔医療システムにより診断できた右肺動脈上行大動脈起始症 / 日本小児科学会雑誌. 119(4):738-739(2015)</p> <p>③Yagi, J., Yambe, T., Yoshioka, Y., Uchide, M :Psychosocial Impacts of Natural Disaster on children with developmental disabilities : Characteristic features of developmental disorders newly diagnosed after the disaster. 17th International ESCAP Congress; 2017; Geneva, Switzerland.</p> <p>④内出 希，八木淳子，山家健仁，吉岡靖史，三浦光子，小川香織，伊東史エ，松坂真友美：いわてこどもケアセンターにおけるTF-CBT施行31例の検討. 第59回日本児童青年精神医学会総会. 2018年10月. 東京.</p> <p>⑤内出 希，山家健仁，吉岡靖史，柿坂佳菜恵，千葉柝作，八木淳子：東日本大震災後に被災地域に出生した子どもの自閉症特性と認知発達経過の関連についての検討. 第127回日本小児精神神経学会. 2022年6月. 福島.</p>  |
| 小泉 文人 | 神経精神科学講座 | 助教 | 博士（医学） | 精神神経科学 | <p>①Koizumi, F., Otsuka, K., Endo, J., Honta, E., Sato, H., Nakamura, H., Sakai, A.:Predictors for the length of stay of emergency psychiatric patients. / Journal of Iwate Medical Association. 69(3) Page125-136(2017.08)</p> <p>②小泉文人，遠藤 仁，福本健太郎，三田俊成，佐藤広隆，小泉範高，中村 光，三條克巳，星 克仁，大塚耕太郎：自殺企図および自傷行為による精神科救急患者の入院期間による特性. 第113回日本精神神経学会学術総会：2017年6月：名古屋</p> <p>③小泉文人，遠藤 仁，本多笑奈，佐藤広隆，大塚耕太郎，中村 光，酒井明夫：精神科救急外来を受診した患者の入院期間の予測因子の検討：第23回日本精神科救急学会学術総会：2015年12月：名古屋</p> <p>④小泉文人，吉岡靖史，大沼禎史，三條克巳，梅津美貴，遠藤重厚，酒井明夫：大量服薬症例に対するアクチグラフを用いた意識障害 / 覚醒の評価 救急受診自殺企図例3症例に関する検討：第111回日本精神神経学会学術総会：2015年6月：大阪</p> <p>⑤小泉文人，桂 永行，山形宗久：電気けいれん療法（ECT）が奏功した難治性てんかん重積の一例 / 八戸赤十字病院紀要. 10(1):11-15(2014.3)</p>  |

|        |          |    |        |        |  |
|--------|----------|----|--------|--------|--|
| 本多 笑奈  | 神経精神科学講座 | 助教 | 博士（医学） | 精神神経科学 | <p>①本多笑奈, 川村花恵, 福本健太郎, 大塚耕太郎: 子ども時代の逆境的体验 (ACEs) と産後1ヶ月時のエジンバラ産後うつ病質問票得点 (EPDS) に関する後方視的調査: 第119回日本精神学会学術総会: 2023年6月: 神奈川</p> <p>②本多笑奈, 福本 健太郎, 三條克巳, 水谷歩未, 松下 祐, 藤原 碧, 柿坂佳菜恵, 大塚耕太郎: 大うつ病性障害から双極II型障害へ診断変更となった患者の予後調査: 第116回日本精神神経学会学術総会: 2020年9月: WEB開催</p> <p>③Honta, E., Fukumoto, K., Sanjo, K., Iwaki, S., Koizumi, F., Koizumi, N., Endo, J., Yambe, T., Otsuka, K.: Characteristics and prognosis of patients with bipolar disorder who had been treated for depression: a pilot study. / The journal of the Iwate Medical Association. 72(3):115-126(2020.8)</p> <p>④本多笑奈, 福本健太郎, 三條克己, 岩城 忍, 小泉文人, 小泉範高, 遠藤 仁, 山家健仁, 大塚耕太郎: 臨床経過中にうつ病から双極性障害へ診断変更になった患者の転帰調査: 第16回日本うつ病学会総会: 2019年7月: 徳島</p> <p>⑤本多笑奈, 吉田智之, 水谷歩未, 橋本信一郎, 志賀 優: 精神科患者の治癒同意能力 判断に苦慮した症例を通じて: 第111回日本精神神経学会学術総会: 2015年6月: 大阪</p> |
| 松尾 菜津美 | 神経精神科学講座 | 助教 |        | 精神神経科学 | <p>①松尾菜津美, 八木淳子, 山家健仁, 吉岡靖史, 内出 希, 柿坂佳菜恵, 三浦光子, 小川香織, 久保崇人, 石川千穂, 響江吏子: 岩手医科大学附属病院児童精神科におけるトラウマフォーカスト認知行動療法施行36例の検討: 第62回児童青年精神医学会: 2021年10月: WEB開催</p> <p>②松尾菜津美, 小林雄大, 石田哲也, 山下裕之, 比江嶋啓至, 大江美佐里, 内村直尚 (久留米大学医学部神経精神医学講座): 自殺企図行動を示した思春期ADHDの一例: 第71回九州精神神経学会: 2019年1月: 福岡</p> <p>③吉岡靖史, 山家健仁, 内出 希, 柿坂佳菜恵, 藤原 碧, 松尾菜津美, 八木淳子: 東日本大震災後1年間に出産・育児を行った母親の自殺の危険性の検討: 第61回日本児童精神医学会: 2020年10月: WEB開催</p> <p>④柿坂佳菜恵, 山家健仁, 吉岡靖史, 内出 希, 松尾菜津美, 八木淳子, 梶屋二郎, 福地 成, 松浦直己: 東日本大震災後に出産・育児を行った母親の愛着スタイルが子どもの問題行動に与える影響: 小児の精神と神経 61(4):343-343(2022.1)</p>   |